

なかよし

小 二

ぼくは、一年生のときに大きいお兄ちゃんたちにへんなあい名をつけられて、からかわれました。同じクラスの友だちと休み時間に外あそびをしているときに「からあげ」と言われました。ぼくは「からあげ」と言われてとてもいやな気持ちだったのでも、「やめて。」と言いました。でも、やめてく

れなかったのでも、先生に言いました。先生が大きいお兄ちゃんたちにちゅういをしてくれました。それから言われなくなりました。よかったです。

ぼくは、からかったり、いじめたりする人のほうはふざけて言うけれど、からかわれる人のほうはとてもかなしくていやな気持ちになるんだなと思います。だから、ぼくは、友だちと話すときも、いやなことばを言わないように気をつけています。ぼくが言われていやなことばは、友だちも言われた

らいやなことばだと思います。でも、友だちといやなことばで言い合いをしてしまうときもあります。そのときは、「ごめんね」と言うようにしています。友だちも、「ごめんね」と言ってくれるのでなかなかおりします。「ごめんね」ということはとてもだいじなことばだと思います。

おもいランドセルをもつてくれたり、いろいろな話をしてくれたりして、とても楽しくとう下校できました。だからぼくは学校のとう下校が楽しかったです。はん長さんにはとてもかしくてちよくせつ、「ありがとう」と言うことができませんでした。ちくの六年生をおくる会るときに、「ありがとう」と手紙を書いてつたえました。つたえられてよかったです。これからはずかしがらずに、「ありがとう」を言いたいです。

ぼくは、高学年になったら、
ぼくのはんのはん長さんみた
いに、小さい子たちにやさしく
できるお兄さんになりたいで
す。もし、小さい子がからかわ
れたら、「だめだよ。」と言え
るお兄さんになりたいです。